Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

平成 24 年 7 月 18 日 九州地方整備局 1 0 時 0 0 分現在

7月12日からの梅雨前線の活発な活動による豪雨(第22報)

概要

- 〇 本日も他の整備局協力のもと、TEC-FORCE隊員及びヘリコプターによる被災箇所等現地調査を 実施する予定です。
- 国管理道路のうち全面通行止め箇所は以下の区間です。
 - 7/12 5:45 国道57号 熊本県阿蘇市一の宮町坂梨 58k100~62k700 法面崩壊等による全面通行止め(迂回路については、別添①を参照)
 - ・ 9月上旬頃を目途に仮橋工事を完了させて通行止めを解除する予定ですが、天候次第では 工程変更の可能性があります。

※ 更新情報は下線箇所

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 災害対策本部 企画部 建設専門官 横山 浩

> 電 話:092-414-7301(本部直通) FAX:092-481-9210(本部直通)

1. 防災体制

〇平成24年 九州梅雨前線豪雨災害対策本部 (風水害)

注意体制 (7/2 12:30) → 警戒体制 (7/3 7:30) → 非常体制 (7/3 7:40~)

〇河川室 (風水害)

注意体制 (7/2 12:30) → 警戒体制 (7/3 7:30) → 非常体制 (7/3 7:40~)

〇道路室 (風水害)

注意体制 (7/3 5:47) → 警戒体制 (7/3 7:40~)

〇事務所体制

 非常体制:
 4事務所

 警戒体制:
 15事務所

 注意体制:
 20事務所

〇災害等支援本部室

警戒体制 (7/4 12:00) → 注意体制 (7/10 13:10) →警戒体制 (7/13 18:30~)

〇災害等支援支部

全支部警戒体制 (7/14 14:50~)

2. 被災状況調査の実施経緯

- ・ 7/12 8:20 九州地方整備局災害対策用へリコプター(はるかぜ)による現地調査実施 調査箇所:熊本市(菊池川水系合志川)
- ・ 7/12 14:00 九州地方整備局災害対策用へリコプター(はるかぜ)による現地調査実施 調査箇所:熊本市(白川水系白川上空)
- ・ 7/12~13 TEC-FORCE高度技術指導班(水管理・国土保全局 防災課 総括災害査定官ほか8名)を熊本市に派遣
- 7/13 阿蘇市からの要請より、土砂災害に対する専門家(国土技術政策総合研究所 砂防研究室長ほか3名)を派遣 調査箇所: 阿蘇カルデラ内の土砂災害箇所
- 7/14 17:30 九州地方整備局災害対策用ヘリコプター(はるかぜ)による現地調査実施 調査筒所:柳川市(矢部川水系矢部川上空)
- 7/15 熊本県からの要請により沖縄総合事務局災害対策用へリコプターによる現地調査実施(阿蘇土砂崩落箇所調査) 調査箇所:阿蘇カルデラ内の土砂災害箇所
- 7/15 福岡県からの要請により四国地方整備局災害対策用へリコプターによる現地調査実施(英部川) 調査箇所: 矢部川上流
- ・ 7/15 11:00 国土交通省 災害調査チームによる現地調査実施 調査筒所: 矢部川水系矢部川及び国道57号など
- ・ 7/15 13:00 四国地方整備局災害対策用へリコプター (愛らんど) による現地調査 調査箇所:柳川市・八女市 (矢部川水系矢部川上空)
- 7/15 15:45 九州地方整備局災害対策用ヘリコプター(はるかぜ)による現地調査 ***くに 調査箇所:中津市(山国川水系山国川上空)
- 7/15 14:00 沖縄災害対策用へリコプターによる現地調査 調査箇所:五木村(川辺川流域)
- ・ 7/16 13:00 九州地方整備局災害対策用ヘリコプター(はるかぜ)による現地調査 調査箇所:柳川市(矢部川水系矢部川上空)
- 7/16 福岡県、南阿蘇村、阿蘇市、大分県及び日田市からの要請により、下記災害対策用へリコプター (3台)による上空からの調査実施
 - ・四国地方整備局災害対策用へリコプター(愛らんど) 調査箇所:日田市
 - ・九州地方整備局災害対策用へリコプター(はるかぜ) 調査箇所:八女市星野村、柳川市
 - ・沖縄地方整備局災害対策用へリコプター 調査箇所:阿蘇市、南阿蘇市
- ・ 7/17 福岡県、大分県、柳川市及び竹田市からの要請により、下記災害対策用へリコプター (3台) による上空からの調査実施
 - ・北陸地方整備局災害対策用へリコプター (ほくりく) 調査箇所:大分県
 - ・四国地方整備局災害対策用へリコプター(愛らんど) 調査箇所:八女市星野村
 - ・九州地方整備局災害対策用へリコプター(はるかぜ) 調査箇所:柳川市(矢部川水系矢部川)
- ・ 7/18 下記防災へリコプターによる現地調査実施予定
 - ・四国地方整備局災害対策用へリコプター(愛らんど) 調査箇所:阿蘇市

3. 国管理河川の情報

1) 水位状況 <7月18日 9時00分現在>

●はん濫危険水位 超過地点 0 箇所

●避難判断水位 超過地点 0 箇所

●はん濫注意水位 超過地点 0 箇所

●水防団待機水位 超過地点 0 箇所

2) 越水状況 <7月18日 9時00分現在 越水箇所はなし>

•7/12 11箇所

• 7/13 3箇所

•7/14 13箇所

※7/12~7/14に発生した越水箇所(27箇所)の詳細に関しては、第15報及び第17報に掲載

3)被災状況 <7月18日 9時00分現在>

・箇所については、引き続き調査中

河川名		被害状況	箇所数	対応状況
まくち 菊池川水系	きくち 菊池川	河岸崩壊	1箇所	応急復旧完了
	^{うえう ちだ} 上内田川	河岸崩壊	1箇所	応急復旧完了
	こうし 合志川	護岸崩壊等	8箇所	応急復旧完了
しら 白川水系	しら 白川	護岸崩壊	1箇所	応急復旧完了
なくご 筑後川水系	ゕゖ゙ヮ 花月川	護岸崩壊等	8箇所	うち、緊急性の高い4箇所については応急復旧中
	たで 田手川	堤防損傷	1箇所	
	^{くまのうえ} 隈上川	護岸崩壊等	8箇所	
	三瀬川	護岸崩壊等	2箇所	
やまくに 山国川水系	やまくに 山国川	護岸崩壊	1箇所	
ゃ ベ 矢部川水系	ゃべ 矢部川	堤防決壊	1箇所	応急復旧完了
^{ぉんが} 遠賀川水系	ひこさん 彦山川	護岸崩壊	3箇所	1 箇所については、応急復旧完了
	_{まんが} 遠賀川	河岸洗掘	1箇所	応急復旧完了
	合 計		36箇所	

4) 現地での災害対策機器稼働状況 < < 7 月 1 8 日 9 時 0 0 分現在 >

• 筑後川水系

^{かげっ} 花月川:排水ポンプ車(3台)**、**

照明車 (17台) (うち中国4台、四国2台、中部2台、関東3台、北陸4台) 被災地近傍で待機中

衛星通信車(1台)、遠隔制御監視カメラ(3台) 稼働中

· 矢部川水系

・菊池川水系

菊池川:待機支援車(1台)、<u>照明車(1台)</u>派遣中

4. 国管理道路の情報

1) 規制状況 <7月18日 9時00分現在 1区間で全面通行止め>

- ・7/12 5:45 国道57号 熊本県阿蘇市ーの宮町坂梨 58k100~62k700 法面崩壊等による全面通行止め (迂回路については、別添①を参照)
- 2) 被災箇所の状況 <7月18日 9時00分現在>

○国道 5 7 号 阿蘇市一の宮町坂梨 58k000~61k000

No	距離標	被災状況		対応状況		
NO	止性保	内容	延長	実施中・完了	内 容	
1	58k880 ~ 58k910	法面崩壊	約30m	復旧完了	土砂撤去完了:約50m3,大型土のう設置完了:30袋	
2	58k920 ~ 58k950	法面崩壊	約30m	復旧完了	土砂撤去完了:約50m3,大型土のう設置完了:30袋	
3	59k010 ~ 59k050	法面崩壊	約40m	復旧完了	土砂撤去完了:約70m3,大型土のう設置完了:60袋	
4	59k070 ~ 59k100	法面崩壊	約30m	復旧完了	土砂撤去完了:約50m3,大型土のう設置完了:30袋	
(5)	59k155 ~ 59k185	法面崩壊	約30m	復旧完了	土砂撤去完了:約50m3,大型土のう設置完了:70袋,仮設防護柵設置完了:20m	
6	59k330 ~ 59k350	法面崩壊	約20m	復旧完了	土砂撤去完了:約30m3,大型土のう設置完了:30袋	
7	59k430 ~ 59k440	法面崩壊	約10m	復旧完了	土砂撤去完了:約20m3,大型土のう設置完了:10袋	
8	59k430 ~ 59k440	法面崩壊	約10m	復旧完了	土砂撤去完了:約30m3,大型土のう設置完了:50袋	
9	60k080 ~ 60k100	法面崩壊	約20m	復旧完了	土砂撤去完了:約35m3,大型土のう設置完了:20袋	
10	60k490 ~ 60k520	法面崩壊	約30m	復旧完了	土砂撤去完了:約50m3	
11)	60k950 ~ 60k980	法面崩壊	約30m	復旧中	土砂撤去完了:約70m3,大型土のう設置完了:960袋,仮設 防護柵設置完了,仮橋で迂回する対策に着手	

- *照明車5台(うち、近畿地整2台)、ポンプ車2台(近畿地整)を派遣中
- *KU-SAT(衛星小型画像伝達装置) 1台 阿蘇国道維持出張所に待機中
- * 待機支援車(1台)を派遣中

5. リエゾン・TEC-FORCE派遣状況等

1) リエゾン派遣状況 <7月18日 9時00分現在 延べ195人日派遣中>

・3県 延べ: 47 人日(うち派遣中 6 人)
 ・12市 延べ: 125 人日(うち派遣中 11 人)
 ・1町2村 延べ: 23 人日(うち派遣中 2 人)

派遣先	派遣延べ人数	派遣中人数	派遣開始日	派遣完了日
熊本市役所	5人日		7/12 ~	7/12 完了
熊本市北区役所	9人日		7/12~	7/14 完了
菊池市役所	8人日		7/12~	7/12 完了
熊本県庁	23人日	2人	7/12~	
山鹿市役所	3人日		7/12~	7/12 完了
大分県庁	15人日	2人	7/12~	
竹田市役所	16人日	2人	7/12~	
五木村役場	2人日		7/12~	7/12 完了
人吉市役所	2人日		7/12~	7/12 完了
阿蘇市役所	19人日	2人	7/12~	
南阿蘇村役場	15人日	2人	7/12~	
中津市役所	20人日	2人	7/13~	
日田市役所	10人日	2人	7/13~	
こうげ 上毛町役場	6人日		7/13~	7/14 完了

福岡県庁	9人日	2人	7/14~	
久留米市役所	1人日		7/14~	7/14 完了
柳川市役所	17人日	3人	7/14~	
みやま市役所	7人日		7/14~	7/16 完了
筑後市役所	8人日		7/14~	7/16 完了
合 計	<u>195人日</u>	<u>19人</u>		

2) TEC-FORCE派遣状況 < 7月18日 9時00分現在 88人派遣中>

・九州地整職員の派遣 : 31人・他地整からの支援 : 57人

派遣元	派遣先	作業内容	派遣人数	派遣開始日
北陸地方整備局	熊本県阿蘇市	被災調査	5人	7/17
	九州地方整備局内	後方支援等	3人	7/14
中部地方整備局	福岡県柳川市	出水後の状況調査	9人	7/15
	九州地方整備局内	後方支援等	3人	7/15
近畿地方整備局	熊本県阿蘇市・南阿蘇村	被災調査	9人	7/15
	九州地方整備局内	後方支援等	3人	7/15
中国地方整備局	福岡県柳川市	ゃ ベ 矢部川浸水地区被災調査	8人	7/15
	九州地方整備局内	後方支援等	4人	7/15
四国地方整備局	福岡県	ゃ ベ 矢部川浸水地区被災調査	5人	7/15
	熊本県阿蘇市	被災調査	7人	7/14
	九州地方整備局内	後方支援等	1人	7/14
九州地方整備局	大分県竹田市	道路・河川被災調査	6人	7/13
	福岡県柳川市	排水指導	15人	7/14
	熊本県阿蘇市	排水指導	7人	7/15
	大分県日田市	道路被災調査	3人	7/16
			88人	

3) 他地整からの支援 <7月18日 9時00分現在>

(単位:台)

整備局名	排水ポンプ車	照明車	待機支援車	計
関東地整	<u>0</u>	3		<u>3</u>
北陸地整	<u>0</u>	4		<u>4</u>
中部地整	<u>3</u>	5		<u>8</u>
近畿地整	2	2		4
中国地整	5	4	1	10
四国地整	2	2		4
合 計	<u>12</u>	20	1	<u>33</u>

4) 自治体への支援 <7月18日 9時00分現在>

- ・ 7/12 熊本市へ大型土嚢を提供(熊本市からの要請)
- ・ 7/12 大甲橋下流左岸及び九品寺排水機場にポンプ車 (1台)派遣(熊本市からの要請)→ポンプ車撤収済
- ・ 7/12 ヘリコプターによる上空からの調査予定 (7/12 14:00より) (熊本市からの要請)
- ・ 7/12 阿蘇市に照明車など6台派遣中(熊本県からの要請)→照明車は全て撤収済

- ・ 7/13 阿蘇市の要請により土砂災害に対する専門家(国土技術政策総合研究所 砂防研究室長ほか3名)を派遣
- 7/14 沖端川に衛星通信車(1台)を派遣(福岡県からの要請)
- ・ 7/15 阿蘇市に排水ポンプ車 4 台 (四国地整 2 台、近畿地整 2 台) を派遣中 (熊本県からの要請)
 →近畿地整 2 台を国道57号 熊本県阿蘇市一の宮町坂梨に移動
- ・ 7/16 ヘリコプター (3台) による上空からの調査実施 (7/16 10:00より)

(福岡県、南阿蘇村、阿蘇市、大分県、日田市からの要請)

- 7/16 福岡県などへ大型土嚢を提供(福岡県からの要請)
- ・ 7/17 ヘリコプター (3台) による上空からの調査実施 (7/17 9:30より)

(福岡県、大分県、柳川市、竹田市からの要請)

- ・ 7/18 ヘリコプター (1台) による上空からの調査実施予定 (阿蘇市からの要請)
- <u>7/18 中津市に排水ポンプ車 1 台(中部地整)を派遣(中津市からの要請)</u>
- 7/18 福岡県に排水ポンプ車2台(中国地整)を派遣(福岡県からの要請)
- <u>7/18 柳川市に排水ポンプ車3台(中国地整)を派遣(柳川市からの要請)</u>

6. その他

- 1) 国が保有する船舶による浮遊ゴミ・流木等の回収状況 <7月18日 9時00分現在>
- ・ がんりゅう (関門航路事務所保有)
 - *主な回収箇所:中津沖、部埼沖、宇島沖、白野江沖等(別添②参照)
- ・ 海輝・海煌 (熊本港湾・空港整備事務所保有)
 - *主な回収箇所: 菊池川沖、白川沖、長洲港沖、三角港沖、筑後川沖、矢部川沖等(別添②参照)
- 2) 九州内の県等管理施設等の被害状況

<7月18日 5時00分現在>

	河川	土砂災害	道路
福岡県	<u>3</u>	10	<u>54</u>
佐 賀 県	0	8	1
長崎県	0	0	1
熊本県	<u>6</u>	80	<u>44</u>
大 分 県	0	<u>19</u>	<u>33</u>
宮崎県	0	1	0
鹿児島県	0	8	3
北九州市	0	0	0
熊本市	0	0	2
合 計	9	<u>126</u>	<u>138</u>

- *1 河川については、河川管理施設等の被害箇所数
- *2 土砂災害等については、土石流等・地すべり・がけ崩れの発生箇所数
- *3 道路については、通行止め区間数

以 上

国道57号法面崩落による通行止めについて 別添①

(大型車通行可) 迁回路図 (滝室坂) ■阿蘇市一の宮町坂梨





